

まずは、全員が元気に新年度を迎えられたことを嬉しく思います。

そして、進級おめでとうございます。

ところで、皆さん。

南教頭先生に生徒の皆さんの活躍の話を少し聞きました。

昨年度は、コロナ禍においても、体育祭や文化祭などの学校行事や子ども大学へのボランティアなどの地域行事を「**すすんで、みんなで、最後まで**」を合言葉にたくさんことにチャレンジすることができ、保護者や地域の方々から「中学生はすごい、頼りになる」などたくさんのお褒めの言葉を頂いたと聞いています。

令和5年度は、昨年の合言葉に、ふるさとを愛しという言葉を加えて、「**ふるさとを愛し、進んで、みんなで、最後まで**」とします。

合言葉の具体的な生徒の皆さんの姿として、3つの言葉を目標として掲げます。それは、「**郷土愛**」「**自主・自律**」「**自他尊重の心**」です。

さらに、令和5年度は、合言葉と「郷土愛」・「自主・自律」・「自他尊重の心」の3つの具体的な姿を全生徒・全職員・関係する保護者・関係する地域住民のみんなが言えるようになり、イメージできるようになってほしいと願っています。

「郷土愛」・「自主・自律」・「自他尊重の心」のそれぞれの具体的な姿は次の通りです。

- <郷土愛> 「ふるさとを大切にする子ども」
宗像を愛し、よりよい地域づくりを考え、積極的に貢献・参画することができる。
- <自主・自律> 「進んで表現し、活動する子ども」
自分の強みや弱みを理解し、頼れるタイミングや頼れる人が誰かをわかっており、必要なことを自分で考えて行動できる。
- <自他尊重の心> 「自他を大切にする子ども」
人権意識が向上しており、相手の立場や考えを尊重でき、対話による合意形成ができる。

1年間、この姿に少しずつ近づけるように、沢山のことに挑戦してほしいと願っています。

最後に、・・・生徒の皆さんの新年度はどのような1年になるのでしょうか。

色々なことをリセットして新たなスタートを切るチャンスです。ぜひ、新年度にあたり、たくさんの活動のなかで、自分の目標を宣言し、できた・できるようになった部分を仲間と振り返っていきましょう。

そうすることで、自立自走のサイクルを身に付けることができるようになります。

失敗していいのです。本当の失敗は、転んだあと立ち上がらないことです。

一緒にたくさんのごことにチャレンジしていきましょう。